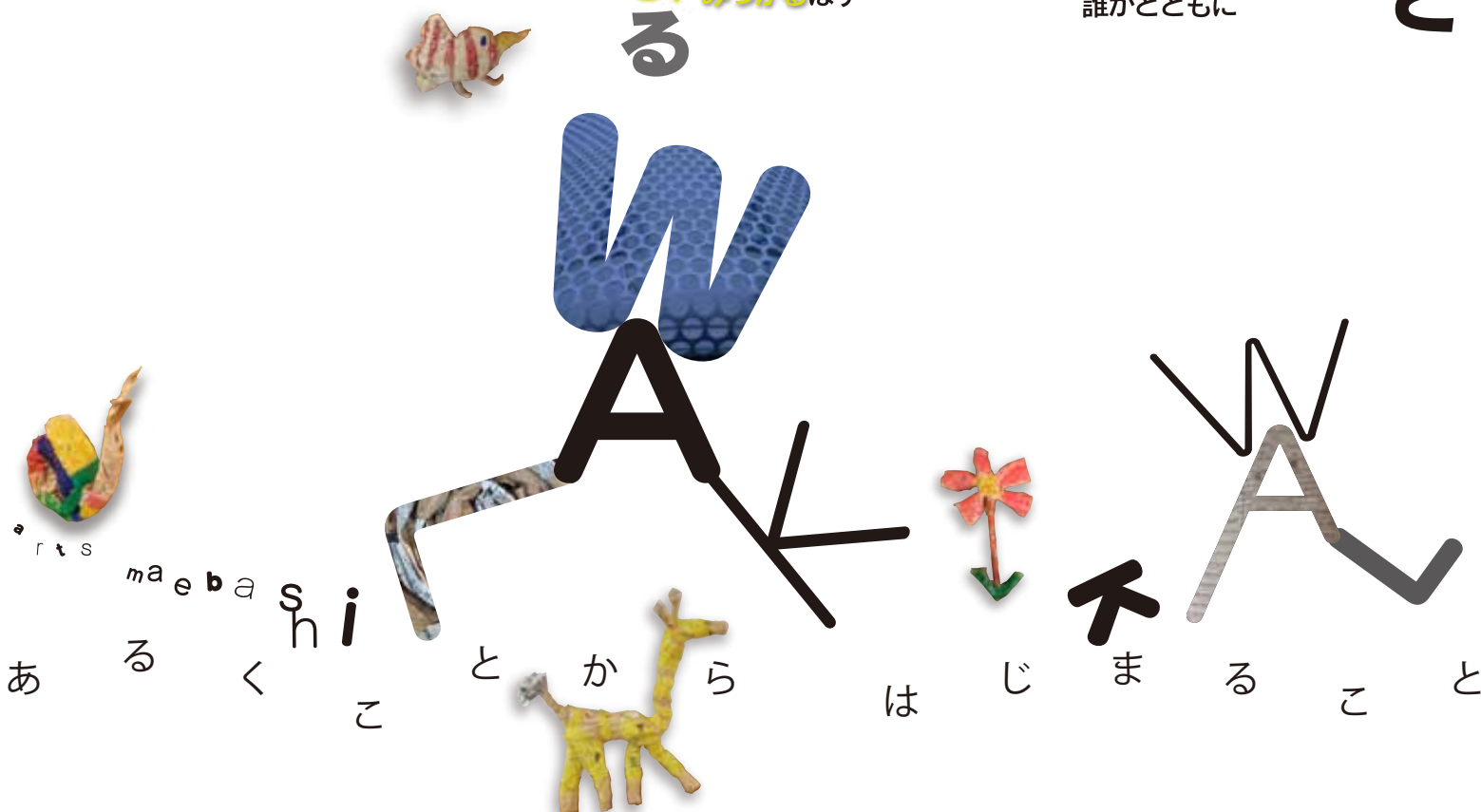


アート前橋って  
どんなところ  
きつとおもしろい  
ところだよ

ここから

はじまる  
見ること  
聞くこと  
ふれること  
いろいろなことが  
みつかるはず

みんなの  
こと  
ここから街へ  
あなたからわたしへ  
知らない世界の  
誰かとともに



あの WALK 館でなにかがはじまる! ..... <http://walk.kissr.com>

2013 3 23<sup>sat</sup> - 24<sup>sun</sup> pm 1:00-7:00 入場無料

音楽+ダンス+演劇の時間 | 午後2:00開演  
第一線で活躍するミュージシャン、パフォーマーと  
幼児から大人までの市民とのコラボレーション。ア  
ーツ前橋のあちこちで繰り広げられる総勢約130名の  
出演者による約1時間のパフォーマンス。

コンセプト・総合演出 | 山賀ざくろ  
朗読劇作・演出 | 小出和彦  
出演 | 水谷晃 (群馬交響楽団コンサートマスター) / 市立前橋  
高校吹奏楽部 / 石坂玄士 (打楽器奏者) / ほうほう堂 (ダンス  
デュオ) / 鈴木優理子 (ダンサー) / 山賀ざくろ (ダンサー) /  
前橋市近郊の幼児と小中学生、成人の演劇人有志

展示+ワークショップ+トーク | 午後1:00 - 午後7:00

- 展示: アーツ前橋の開館前の活動を紹介
- A | アートスクール マエバシ文化発信局 ZINE 制作  
マエバシ文化年表制作
  - B | 地域アートプロジェクト マチリアルプロジェクト  
ダイニングプロジェクト  
ガーデニングプロジェクト  
「ハーブマンを呼ぼう!」  
\*24日午後4:00からトークあり
  - C | こども向け事業 「彫刻1,000体ツクルンジャー」  
(前橋市立城南小学校・群馬県立聾学校・長昌寺保育園 他)
  - D | 市民参加を考える前橋文化推進会議による「アーツ前橋アイディアマップ」
- ワークショップ: あなたも自由に参加できます
- E | 「つなげる×つながる」  
講師: 西澤明洋 (アーツ前橋のロゴ/サイン制作者) 23日午後3:00-午後6:00
  - F | 「街にひろがる絵」  
講師: TOKYODEX (カフェスペース壁絵の制作者) 23日午後1:00-午後4:00

プレイハット  
vol.23



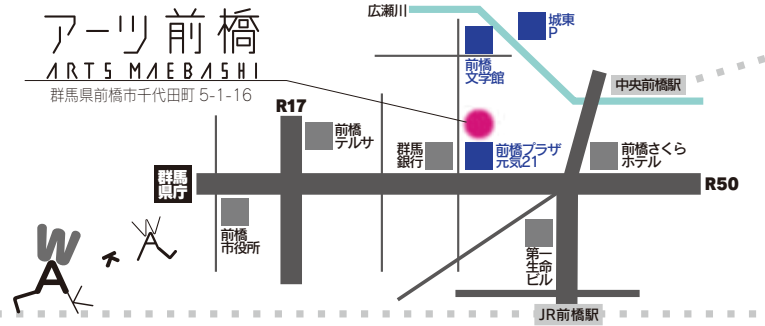
文推

主催: 前橋市 / 前橋文化推進会議  
助成: 平成24年度文化庁地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ

| アーツ前橋お問い合わせ |  
前橋市 政策部 文化国際課 芸術文化推進室  
電話 027-230-1144  
ファックス 027-232-2016  
メール [bunka@city.maebashi.gunma.jp](mailto:bunka@city.maebashi.gunma.jp)

<http://www.artsmaebashi.jp>

アーツ前橋  
ARTS MAEBASHI  
群馬県前橋市千代田町 5-1-16



# ようこそ、アーツ前橋へ

●開館へ向けて、準備を進めています。[詳しい情報はホームページ [www.artsmaebashi.jp](http://www.artsmaebashi.jp) (もうすぐリニューアル予定!) をご参照ください。]  
今後の予定: プレオープン [7~8月] 作品展示とパフォーマンス公演 / グランドオープン [10月] 展覧会、シンポジウム、ワークショップなどの関連イベント



私たちが考えているアーツ前橋の活動コンセプトは以下の3つです。

## ① 創造的であること creative

個人の考えを表現することは、異なる考えを持つ人たちが共存していく現代社会で今後ますます必要になります。他の誰とも違う、自分独自の感じ方や考えを創造的に表現して人に伝えることが、私たちの社会を豊かにしていくと考えています。

## ② みんなで共有すること share

みんなが文化の当事者です。多くの人に関わることで、じっくりと時間をかけて文化や芸術の魅力が磨き上げられ、かけがえのないものになっていきます。子どもからお年寄りまで、芸術好きも苦手な人も、みんなが未来の文化の担い手となることができます。

## ③ 対話的であること dialogues

ここで人が出会い、それぞれの個性を生かし対話をする場所になって欲しいと考えています。そこから、新しいアイデアがたくさん生まれ、きっとそれらはみんなの生きる力になっていくのではないでしょうか。

芸術や文化は芸術家や一部の関係者が作り出すのではなく、それを楽しみ、語り、伝えていく多くの人たちがつくりあげていくものです。ぜひ、私たちの活動を多くの方にご理解いただき、ご支援を頂きますよう、よろしくお願いたします。

